



2020年8月3日

会 社 名 日本アジア投資株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長下村 哲朗
 (コード番号 8518 東証一部)
 問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
 T E L 03 (3259) 8518

静岡県浜松市における 障がい者グループホーム営業開始のお知らせ

日本アジア投資株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下村 哲朗、以下：当社）は、当社と当社の投資先であるソーシャルインクルー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：渡邊 智成、以下「ソーシャルインクルー」）が共同で進めている静岡県浜松市の障がい者グループホーム「ソーシャルインクルーホーム浜松神田町^{かみだまち}」が、小林建設株式会社（本社：静岡県磐田市、代表取締役：小林 英夫）の建設により完成し、営業を開始しましたのでお知らせいたします。



グループホーム概要

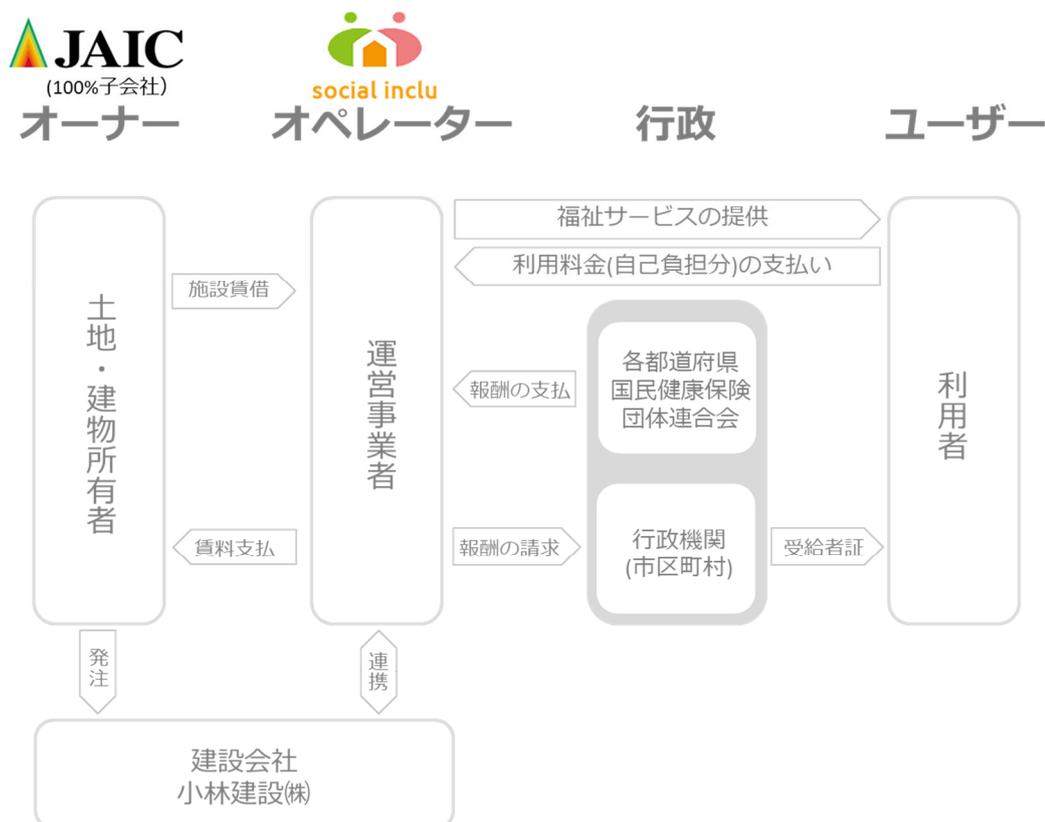
施設名	ソーシャルインクルーホーム浜松神田町 ^{かみだまち}
所在地	静岡県浜松市中区神田町
開所日	2020年8月1日
部屋数	入居者用 20 部屋、短期入所用 2 部屋
グループホーム種類	日中サービス支援型
運営者	ソーシャルインクルー株式会社

当グループホームでは、20名程度の身体・知的・精神障がい者が、24時間常駐の世話人の支援を受けながら共同生活をします。従来の障がい者向け入所施設に比べ小規模なため、入居者ひとりひとりのニーズに沿った支援が可能となります。また、入居の効果として、孤立の防止、生活への不安の軽減、共同生活による身体・精神状態の安定などが期待されています。

当グループホームの建設は、同地域で福祉関連施設をはじめとする多数の建設実績を有する小林建設株式会社が手掛けています。

また、当グループホームの運営は、当社の投資先企業であるソーシャルインクルーが担います。ソーシャルインクルーは、障がい者グループホーム「ソーシャルインクルーホーム」を日本全国で運営するベンチャー企業です。2017年の設立から短期間ながら、すでに73棟の運営実績があります。

当社は、ソーシャルインクルーに投資を行い、株主としてその成長を支援しています。加えて、グループホームの建設プロジェクトにも建設資金を拠出し、投資家としてだけでなく事業上のパートナーとしてソーシャルインクルーの事業拡大を共に進めています。



当社は、投資会社としての事業活動を通じて、社会・環境問題をはじめとするサステナビリティ（持続可能性）を巡る課題について取り組みます。日本とアジアをつなぐ投資会社として、少子高齢化が進む社会に、安心・安全で質と生産性の高い未来を創ることを経営理念に掲げ、再生可能エネルギー、スマートアグリ、ヘルスケア、ディストリビューションセンター、を注力分野として投資活動を行っています。

当社は、経営理念の実現に向けて今後もグループホームの建設プロジェクトに積極的に投資を行い、包摂的かつ安全でより住みやすい社会の実現に向けたソリューションを提供してまいります。

会社概要 ソーシャルインクルー株式会社

本社所在地 東京都品川区南大井 6-25-3 いちご大森ビル 2F
代表者 渡邊 智成
設立 2017 年 4 月
資本金 376 百万円（資本準備金を含む）
従業員数 1,559 名（2020 年 6 月末日現在、非常勤含む）
URL <https://www.socialinclu.co.jp/>



会社概要 小林建設株式会社

本社所在地 静岡県磐田市見付 6004
代表取締役 小林 英夫
創業 1932 年 7 月
URL <http://kobayashi-cc.com/>

会社概要 日本アジア投資株式会社

本社所在地 東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
代表取締役社長 下村 哲朗
設立 1981 年 7 月
資本金 54 億 2 千 6 百万円
URL <https://www.jaic-vc.co.jp/>



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (ir@jaic-vc.co.jp)